

一般社団法人

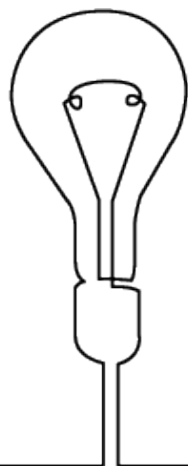
社会システムデザインセンターについて

— AI・IoT・ロボティクスによる人と社会の幸せな未来のために —

2024.4.1

Copyright © Social System Design Center

社会システムデザインセンター（SSDC）



SSDCは企業とAI・IoT・ロボの科学者が
中心になって2019年に発足した団体です。



SSDCの役割

「AI・IoT・ロボティクスによる人と社会の幸せな未来のために」

どうすれば、現在の社会生活で解決したい課題をAI・IoT・ロボを活用しビジネスとして成り立たせることができるか。我々ができる社会貢献とは何か。

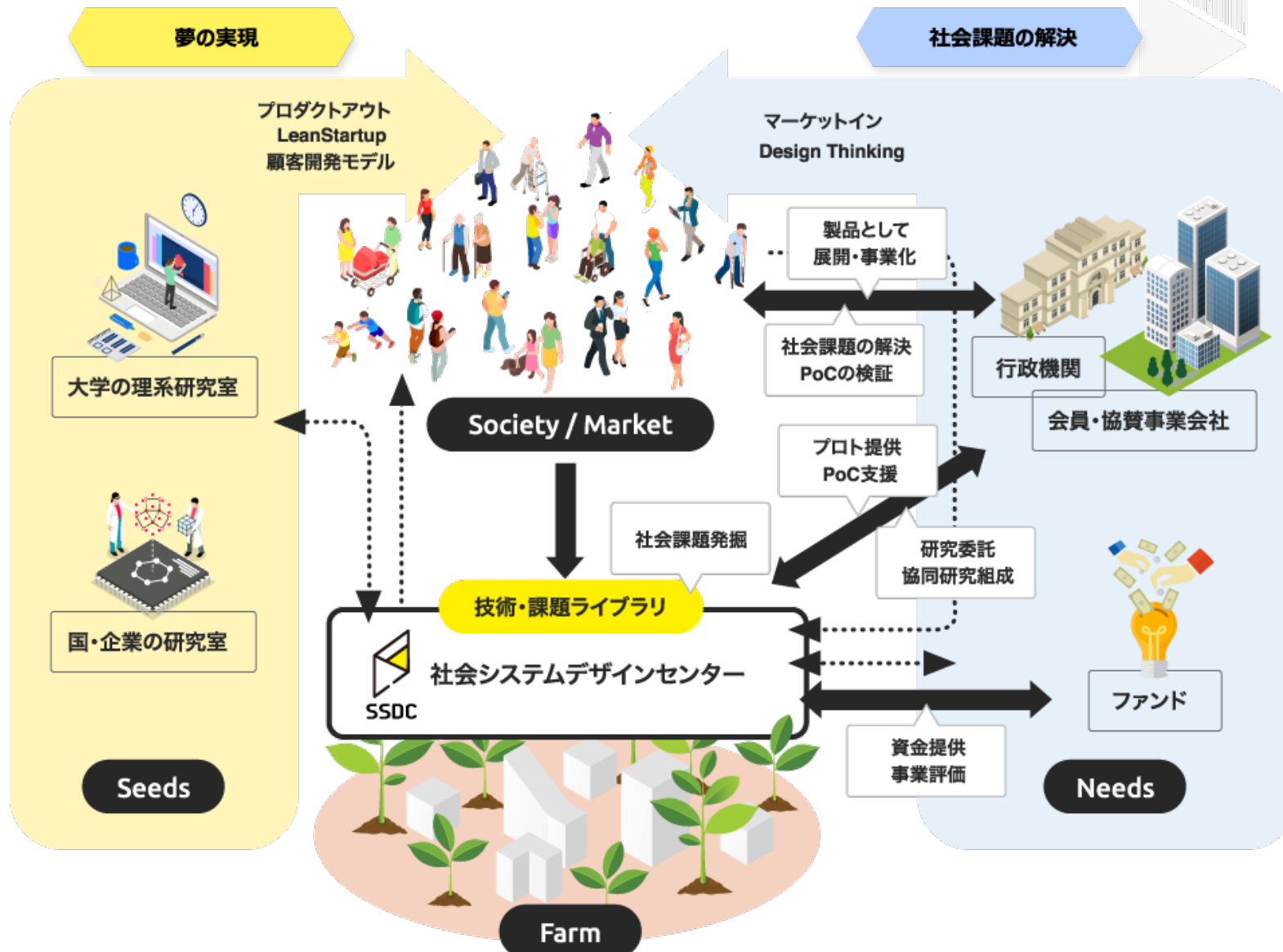
AI・IoT・ロボによる、社会課題解決の本格的な取り組みは、ようやく端緒についたばかりです。しかも多くの取り組みは、技術シーズに基づくものです。

SSDCは、課題の発見を起点として、それをしっかり定義し、現在・未来の科学技術を結び、新たなソリューションを生み出します。そして、PoCによる価値検証を行い、課題の解決策を探ります。また、未来を切り開くさきがけ的な価値をつくります。

その過程において、起業家、大学、研究機関、行政、投資家と連携し、人・技術・資金という重要リソースを得つつ、新たな事業を生み出します。

結果として、私たちの取り組みが、より良い社会の発展に貢献し、さらには、日本の若者による起業の芽・苗をたくさん育むことに繋がればと願っています。

夢の実現・社会課題の解決をビジネスで実現・継続





代表理事
片桐 恭弘

国立研究開発法人産業技術総合研究所
人工知能研究センター 研究センター長
博士（工学）



副代表理事
中島 秀之

札幌市立大学 理事長・学長
工学博士



理事
伊藤 孝行

京都大学大学院 教授
博士（工学）



理事
榮藤 稔

大阪大学 先導的学際研究機構 教授
科学技術振興機構 CREST 人工知能領域 研究総括
博士（工学）



理事
大森 京太

株式会社三菱総合研究所
特別顧問



理事
國吉 康夫

東京大学大学院 教授
次世代知能科学研究センター（AIセンター）長
工学博士



理事
鈴木 恵二
公立ほこだて未来大学
理事長・学長



理事
前田 憲仁
日本ビジネスシステムズ株式会社
執行役員



理事
牧田 和也



監事
中島 将仁
仁法律事務所 代表
弁護士



顧問
岩野 和生



顧問
大力 修



事務局長
高柳 浩
公立ほこだて未来大学 客員教授
工学博士

アドバイザー・スペシャリストアドバイザー

2024年4月現在 五十音順



アドバイザー
天野 信之
株式会社コウエル
代表取締役社長



アドバイザー
天野 吉和
ダッソー・システムズ株式会社
顧問



アドバイザー
大藪 卓也
大藪公認会計士事務所 代表
公認会計士・税理士



アドバイザー
黒崎 守峰
株式会社アイティーファーム
代表取締役



アドバイザー
末永 幸平
京都大学 情報学研究科 准教授
博士 (情報理工学)



アドバイザー
武内 秀明
武内法律事務所 代表
弁護士

アドバイザー・スペシャリストアドバイザー

2024年4月現在 五十音順



アドバイザー
多名部 重則

神戸市 広報戦略部長 兼 広報官
博士（情報学）



アドバイザー
堤 孝志

スタートアップ・ブレイン株式会社
代表取締役



アドバイザー
福田 晃

九州大学 名誉教授, 特任教授
工学博士



スペシャリストアドバイザー
ビジネスリレーションズ
青柳 勝栄

明治大学 自動運転社会総合研究所 研究員
Blue Green Group 株式会社 取締役会長



スペシャリストアドバイザー
AI・ITアーキテクチャ全般
榊原 彰

パナソニック コネクト株式会社
執行役員 ヴァイス・プレジデント
チーフ・テクノロジー・オフィサー (CTO) (兼) 技術研究開
発本部 マネージングダイレクター、知財担当、現場ソリュー
ションカンパニー シニア・ヴァイス・プレジデント

法人正会員一覧

2024年4月現在 五十音順

法人正会員



兼松エレクトロニクス株式会社



グーグル・クラウド・ジャパン合同会社



都築電気株式会社



テクマトリックス株式会社



株式会社TOKAIコミュニケーションズ



西松建設株式会社



日本ビジネスシステムズ株式会社



日本マイクロソフト株式会社



ネットワンシステムズ株式会社



株式会社ベルパーク



ユニアデックス株式会社



レノボ・ジャパン合同会社

法人準会員



TD SYNEX株式会社



SSDCの事業



1

事業創造デザインプログラム事業

社会課題を起点に、顧客発見から解決策立案、ビジネスモデル検討、プロト・MVP作成、事業化検証までを、デザイン思考・ジョブ理論・LeanStartUp等の手法を活用して行います。



2

共同研究支援事業

研究室のシーズと社会のニーズをマッチングさせ、新たな事業を組成します。企業からの要望を聞き、適切な研究室を紹介し、事業化の検討を行います。



3

インキュベーション事業

組成された新たなビジネスをファンドと連携し、学生、若手起業家、社内ベンチャーをスカウトし新しい会社を設立していきます。



4

人材育成・セミナー事業

未来を想像し価値を創造していける人材を育成するため、先端技術、課題解決フレームワーク、研究テーマ解説、社会課題発見のセミナーを開催していきます。



5

OpenHUB事業

社会課題を解決につながるニーズ・シーズをもつ各界の第一人者とのディスカッションを通じてネットワーキングの場を提供します。

SSDC 5年間の活動経緯

当初は学生を中心に起業家人材発見の
アプローチを模索

事業開発の方法論を洗練させながら、**地域DX化**
を見据え**自治体連携**アプローチを開始

課題解決型/越境型の人材育成として好評
事業化事例が徐々に生まれ始める


2019年度


2020年度


2021年度

2022年度

2023年度

 2019.4～代表理事：牧田和也さん

 2022.1～代表理事：前田憲仁さん

 2023.7～代表理事：片桐恭弘先生

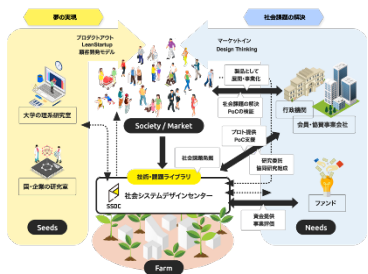
2019.4
「人と社会の幸せな社会のために」を
理念に、一般社団法人社会システム
デザインセンター（SSDC）設立

2020.6
第1回SSDCシンポジウム
「コロナパンデミック後の情報社会」
約430名申込

2021.10
第2回SSDCシンポジウム
「“日本美”指向による社会システムデザイン」
約240名申込

2022.7
第3回SSDCシンポジウム
「日本の若者が世界で活躍するための条件」
約250名申込

2024.3月現在
法人会員 14社
個人会員 18名
連携先地域 6自治体



2019.10～12
「事業創造デザインプログラム」第1期
事業創造の方法論を学び、
社会課題解決ビジネスを生み出す場

2020.5～7、9～12、10～12
事業創造デザインプログラム第2、3期
東大GCLや明治学院大学と連携
産学連携の基盤を築く

2021.7～10
事業創造デザインプログラム第4、5期
明治維新の開港5都市と連携開始
産学地域連携の足場づくり

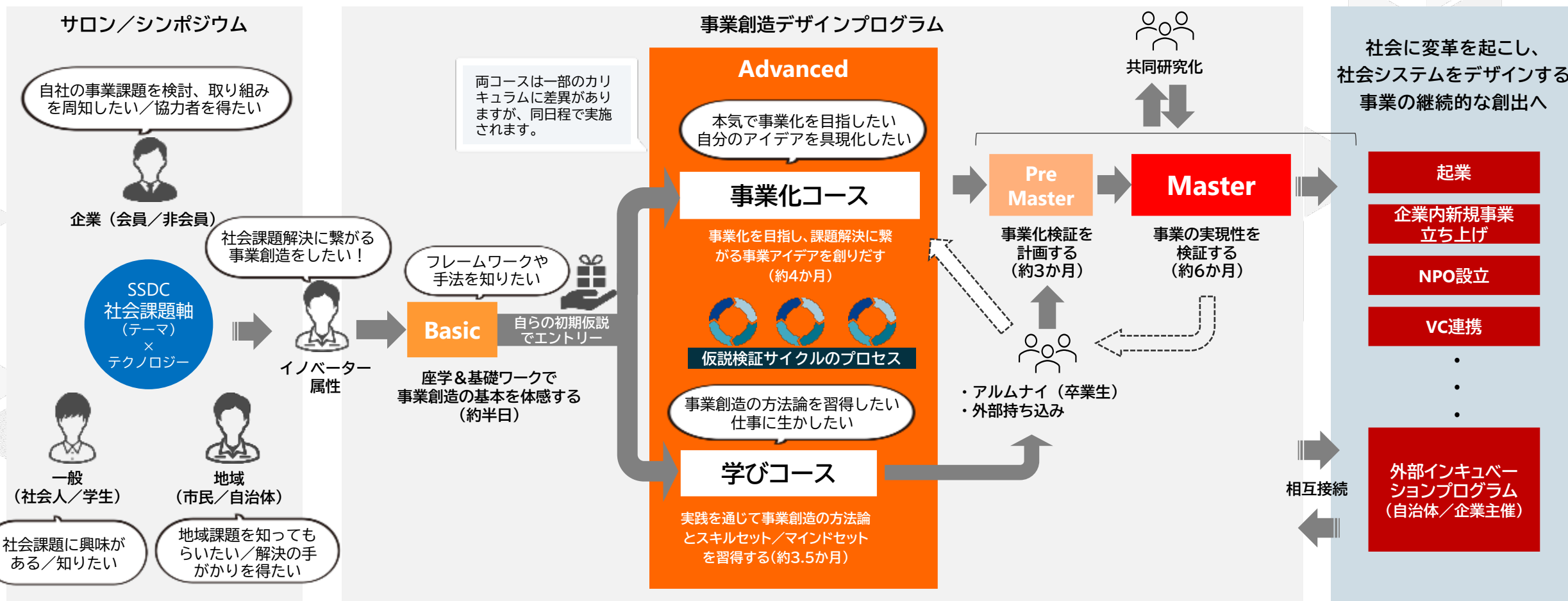
2022.7～10
事業創造デザインプログラム第6期
開港5都市&テクノロジー活用
地域自治体との連携が本格化



SSSDC事業創造スキーム

フェーズ

SSDC事業セグメント



SSDCのフォーカスするテーマ募集分野

SSDC
課題軸

①ウェルネス



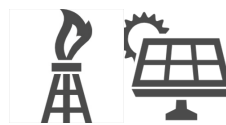
- ・ 医療
- ・ 介護
- ・ メンタルヘルス
- ・ 健康経営

②水・食料



- ・ 水資源の確保
- ・ 食料自給率
- ・ 食文化

③エネルギー・環境



- ・ 脱炭素、省エネ
- ・ 資源再利用
- ・ 環境保護
- ・ 生物多様性

④モビリティ



- ・ MaaS
- ・ 物流改革
- ・ 公共交通難民
- ・ 新たな移動体験

⑤防災・インフラ



- ・ 自然災害
- ・ 社会インフラ維持
- ・ 空き家
- ・ サイバーセキュリティ

⑥教育・人財育成



- ・ 次世代人材の育成
- ・ リカレント教育
- ・ 人材ダイバーシティ
- ・ 子育て

⑦まちの魅力発掘・発信



- ・ 地域資源の再発見
- ・ 地域外との連携
- ・ ソーシャルメディアの利活用

⑧地域コミュニティ再生



- ・ 過疎地域の再生
- ・ 移住促進
- ・ 関係人口増加
- ・ 人が集まる仕掛けづくり

⑨新しいワーク/ライフスタイルの模索



- ・ 社会や価値観の変化による新しいワーク/ライフスタイルの模索
- ・ 複数拠点生活

×

テクノ
ロジー

解決手段の一つとしてテクノロジーを活用（AI、IoT、センサー、ロボティクス、ドローン、Web技術 等々）



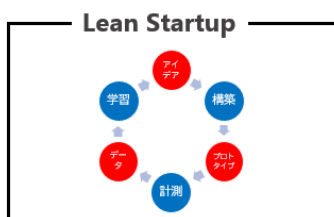
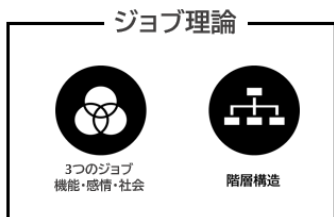
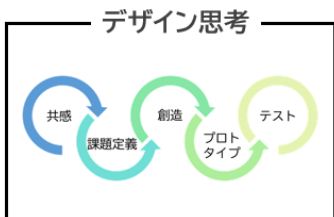
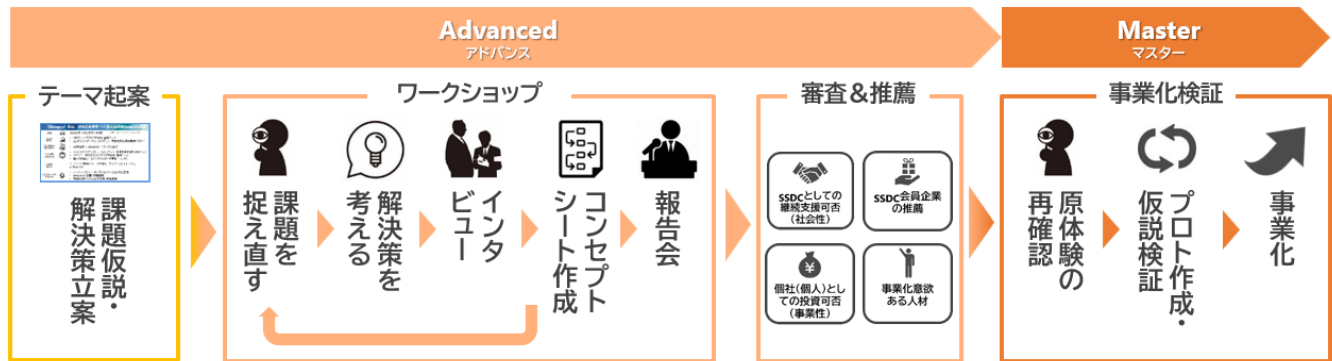
※テクノロジー活用は必須ではなく推奨（アナログや他手段での解決も可）

事業創造デザインプログラムの様子(2022年度開港都市)

参加者属性	受講者数
学生	8名
社会人(法人正会員)	13名
社会人(各地域)	2名
計	23名

後援
函館市／新潟県／十日町市／ 横浜市デジタル統括本部／長崎市

特別講演	登壇者(敬称略、実施順、肩書は登壇当時)
社会課題から発想する	片桐 恭弘 公立はこだて未来大学 理事長・学長／SSDC理事
自己を知り、互いを知り、 チームをつくるために	桐本拓哉 俳優・声優・プロコーチ
チームのビジョンを つくるために	
新しいことを始める時に	由利孝 テックマトリックス株式会社 代表取締役社長



課題

実現したいこと
思いのままに感情をさらけ出したい

実現したいことが出来ない理由
- 既存の無料相談窓口が混み過ぎて連絡がつかない
- 友達へ相談に電話することが遠慮できないと相談を躊躇してしまう

現在代わりに行っていること
- 少し距離感のある人に話を聞いてもらう
- SELF (AI相談アプリ) の利用
- GRAVITY (SNS) の利用

HSP気質で感情が強く湧きに心配をかけたくないけれど、相談室のある非営利法人(OL)

利用シーン

① 健康を気にする人(ユーザー)がアプリをダウンロードし、自分の悩みを相談する。
② Mokaでサブスク登録し、自宅から数種類のMokaオリジナルグッズを購入する。
③ Mokaオリジナルグッズの到着。地方の産物が入っている。みんな笑顔があるワークショップ。反対のメンバーで相談について知る。

④ 健康器具など、医療機関などへ送付される。
⑤ 健康器具など、医療機関などへ送付される。

ソリューションコンセプトシート

■ソリューション概要図

BEFORE (課題) → **ReEarth** (「新しい」お悩みでみんな繋がって、オープンコミュニティを構築する) → **AFTER** (解決)

自身体験、エゴ参加、住友、エゴ参加、住友

ビジネスモデル

利用シーンとビジネスモデルの連携図。広告主(健康器具など、医療機関など)が広告を出し、ユーザーがアプリで相談し、Mokaがグッズを提供し、健康器具が医療機関へ送付される。

事業創造デザインプログラムの様子(2021年度開港都市)

参加者属性	受講者数
学生	16名
社会人(法人正会員)	19名
社会人(各地域)	14名
計	49名

後援

函館市、新潟県、新潟市、横浜市デジタル統括本部、公立はこだて未来大学、
慶応義塾大学岩尾俊兵研究会、明治学院大学岩尾俊兵ゼミ、新潟大学ベンチャリング・ラボ

特別講演	登壇者(敬称略、実施順、肩書は登壇当時)
社会課題をDXで解決することの意義・ダイナミズム	片桐 恭弘 公立はこだて未来大学 理事長・学長/SSDC理事
社会課題を解決するDXの可能性・発想のヒント	榊原 彰 日本マイクロソフト(株) 執行役員 最高技術責任者 小池 裕幸 グーグル・クラウド・ジャパン(合) カスタマー・エンジニアリング上級執行役員 ティム デンリ (株)KPMG Ignition Tokyo 取締役 ソリューション担当 パートナー
何が研究と社会をつなぐきっかけになったのか	松原 仁 東京大学次世代知能科学研究センター 教授
SDGsにとらわれない課題発掘の視点	栄藤 稔 大阪大学先導的学際研究機構 教授/科学技術振興機構 CREST人工知能領域研究総括/株式会社コトバデザイン 取締役会長 CEO/SSDC理事
ビジネス。最初の一步、そして大きなうねりへ	黒崎 守峰 株式会社アイティーファーム代表取締役社長/SSDCアドバイザー



地域社会の課題に立脚し
市民が中心となり
デジタル技術を用いて
ビジネス創出するプロジェクト

～明治開港都市から始める～
日本の夜明けプロジェクト
市民メンバー募集のお知らせ

西郷、新島、榎村、津村、長崎
近代日本の礎を築いた開港都市から始める。市民を中心とした、市民による市民のための、事業創出プロジェクトを提案します。我こそはと認められる方、ぜひご参加ください。

応募締め切り
2021年
7月27日(火)

主催：一般社団法人 社会システムデザインセンター (SSDC)
後援：函館市、新潟県、新潟市、横浜市、デジタル統括本部、公立はこだて未来大学、慶応義塾大学岩尾俊兵研究会、明治学院大学岩尾俊兵ゼミ、新潟大学ベンチャリング・ラボ



事業創造デザインプログラム開催実績と事業アイデア

(Advanced以降の例 Basicは開催実績多数)

プログラム名	開催時期	参加チーム数	参加者総数 (社会人/学生/地域)	プログラムから生まれた主な事業アイデア	参加者の主な所属組織(順不同。参加当時の組織名)
事業創造デザインプログラム (第1期)	2019/10～ 2019/12	2	10(7/3/0)	<ul style="list-style-type: none"> • いまずく片付く先行体験「モノとりあむ」 • 無思考型×1分コーディネート「My Style」 	サイバーソリューションズ(株)、ジェイズ・コミュニケーション(株)、ネットワンシステムズ(株)、レノボ・ジャパン(合)、明治大学
事業創造デザインプログラム (第2期)	2020/5～ 2020/7	4	14(4/10/0)	<ul style="list-style-type: none"> • VRコミュニケーションサービス「いつでもどこでも外気分」 • イメージ通りの購入促進ソーシャルアプリ「NEVER MISS」 • 自分のためのコーディネート提案AIアプリ「Carry Closet」 • 薬の服薬状況見える化アプリ&ピルケース「ピルボン」 	テクマトリックス(株)、日本ビジネスシステムズ(株) 明治学院大学
事業創造デザインプログラム (第3期)	2020/9～ 2020/11	4	12(6/6/0)	<ul style="list-style-type: none"> • 旅行の安全情報検索時短化サービス「あんしん旅行シミュレータ」 • 家具の事前試し置きサービス「おいてみる。」 • 外国人留学生と雇用者向け労働ミスマッチ解消「Comfy JAPAN」 • 学生間の悩み解決知恵袋「Community Chatへボン」 	兼松エレクトロニクス(株)、セグエグループ(株)、都築電機(株)、日本ビジネスシステムズ(株) 明治学院大学
事業創造デザインプログラム (東大GCL連携講座2020)	2020/10～ 2020/12	6	24(5/19/0)	<ul style="list-style-type: none"> • コロナ禍在宅ワークの動画×香り気分転換「Smart Smell」 • 間違った敬語を自動変換「Keigolator」 • VRでいつでもどこでも楽しめる「Remote Enjoy」 • 片付け支援AI「わたしの家政婦スマホ3」 • 予約した献立のテイクアウト「ランチをPlanそしてCatch&Go」 	(株)KPMG Ignition Tokyo、(株)TOKAIコミュニケーションズ 東京大学、東京大学大学院、明治学院大学
事業創造デザインプログラム (SSDCテーマ)	2021/7～ 2021/10	2	10(2/8/0)	<ul style="list-style-type: none"> • 学びとキャリアのパーソナライズ支援「Learning Map」 • 旅行先でも自分で入浴できる車いす「お風呂DE車いす」 	テクマトリックス(株)、 慶応義塾大学、東京大学大学院、明治学院大学
事業創造デザインプログラム (開港都市テーマ: 日本の夜明けプロジェクト)	2021/7～ 2021/10	12	49(19/16/14)	<ul style="list-style-type: none"> • 函館市内の学生と事業者を繋ぐ「HAKODATEch Builder」 • 地域食材で憧れのレシピを再現「ペア工房 Boost your challenge」 • 神戸の港町で始める里山暮らし「開墾都市」 • 横浜の外国人移住者向けCtoC生活支援サービス「QQ Chat」 • 古写真DB活用のARアプリ「ARと古写真で今と昔をつなぐ」 • 横浜の大企業社員と中小企業の人材交流「ミライストキャンプ」 • 新潟十日町「棚田の再生利用による地域活性化」★ • 若者と地方をつなげるきっかけ作り「トラベリ！」 • オーダーメイドのステイ作り「Staylor (Stay X Tailor)」 • リユース容器によるバーチャル食堂計画「Zero Ring」★ 	兼松エレクトロニクス(株)、グーグル・クラウド・ジャパン(合)、KPMGコンサルティング(株)、都築電機(株)、(株)TOKAIコミュニケーションズ、ジェイズ・コミュニケーション(株)、(株)電通テック、日本ビジネスシステムズ(株)、日本マイクロソフト(株)、レノボ・ジャパン(合) 慶応義塾大学、公立はこだて未来大学、長崎大学、明治学院大学、早稲田大学 日揮ホールディングス(株)、(株)浜銀総合研究所、(株)富士通エフサス、ボッシュ(株)、NPO法人ETIC 神戸市役所、新潟市役所
事業創造デザインプログラム (東大GCL連携講座2021)	2021/10～ 2022/1	2	2(0/2/0)	<ul style="list-style-type: none"> • 学生にプログラミング等技術を教えて企業とマッチング • 孤独にアプローチするランダム通話アプリ • チャットアプリのインスタント秘書「Secrechatry」 	東京大学大学院
事業創造デザインプログラム (開港都市+/SSDC+)	2022/7～ 2022/10	6	49(8/13/2)	<ul style="list-style-type: none"> • HSP(高感受性)の社会人向け電話しちゃってごめんねを無くす「HAPPY相談室」★ • 銘菓を発掘し食べたい人と、地方の銘菓メーカーをつなぐ「旅するMeika」 • 移住検討のためのオープンデータプラットフォーム「移住促進データナビ」 • お金に不安を持つ若手社会人向け金融リテラシー向上サービス「金画示」★ • 楽しさと共感による巻き込み型 CO2削減活動共有プラットフォーム「ReEarth」 • 自分の姿勢を改善したい20-40代向け姿勢改善AIアプリ「姿勢マネージャー」 	兼松エレクトロニクス(株)、都築電機(株)、テクマトリックス(株)、西松建設(株)、日本ビジネスシステムズ(株)、ユニアデックス(株) 東洋大学、東京俳優・映画&放送専門学校、専修大学

OpenHub:社会課題解決のニーズ/シーズを持つ方のネットワーキング

第1回 シンポジウム
 コロナパンデミック後の
 情報社会
 2020年6月24日

第2回 シンポジウム
 “日本美”指向による
 社会システムデザイン
 2021年10月27日

第3回 シンポジウム
 日本の若者が
 世界で活躍するための条件
 2022年7月4日

Program プログラム

時間	内容	登壇者 (敬称略)
15:00 - 15:20	「パンデミック後の情報社会」	柴藤 裕
15:20 - 15:50	「パンデミックとデータサイエンス」	丸山 宏
15:50 - 16:00	— 休憩 —	
16:00 - 16:30	「明るい未来のためのAI活用」	中島 秀之
16:30 - 16:45	「コロナレゾで見た新しい世界」	Tim Denley
16:45 - 17:00	「パンデミックにより顕在化した社会システムの課題」	高柳 浩
17:00 - 17:10	— 休憩 —	
17:10 - 18:00	パネルディスカッション 「新しい社会システムデザインの考え方」	柴藤 裕, 丸山 宏, 中島 秀之, 藤吉 康夫, Tim Denley, 黒崎 守峰, 高柳 浩
18:00	クロージング ごあいだつ	柴藤 裕, 中島 秀之

Speaker/Panelist スピーカー・パネリスト

SSDC理事 下野 柴藤 裕

SSDC理事 下野 高柳 浩

上野 丸山 宏

SSDC理事 下野 関吉 康夫

SSDC理事 下野 中島 秀之

SSDC理事 下野 Tim Denley

SSDC理事 下野 高柳 浩

SSDC理事 下野 関吉 康夫

SSDC理事 下野 黒崎 守峰

SSDC理事 下野 高柳 浩

SSDC ONLINE SYMPOSIUM 2021

"日本美 (Nihonbi)"-oriented Design of Social Systems

27 OCT 18:00 WED

SSDCシンポジウム2021

開催概要

- ・テーマ "日本美 (Nihonbi)"-oriented Design of Social Systems : ("日本美" 指向による社会システムデザイン)
- ・開催日時 2021年10月27日(水)18:00-20:30
- ・開催方式 zoomウェビナー
- ・参加費 無料
- ・対象 企業関係者、科学者、学生、公務員、その他一般の方
- ・言語 英語 (リアルタイム日本語翻訳付き)
- ・主催 一般社団法人 社会システムデザインセンター
- ・コーディネーター・パネリスト (敬称略)

Minoru Etoh / 柴藤 裕
大阪大学 先端の学際研究機構 教授
株式会社コトデザイン 取締役会長/CEO
SSDC理事

Fulvia Moschetti
ヨーロッパ特許庁 職員

Kiyoyuki Okuyama / 奥山 清行
工業デザイナー・KEN OKUYAMA DESIGN
代表

Emiko Tayanagi / 田柳 恵美子
公立はこだて未来大学 社会連携センター
副センター長・教授

Hideyuki Nakashima / 中島 秀之
札幌市立大学 理事長・学長
株式会社未来シェア 取締役会長
SSDC副代表理事

Michael Jacob
スウェーデン大使館 科学・イノベーション参事官

SSDC Symposium 2022

日本の若者が
世界で活躍するための条件

SSDC Symposium 2022

2022 MON 7/4 15:00 - 18:15

配信方法 Zoom ウェビナーによるオンライン開催 ※一部リアル会場

会場 都築電気株式会社 11F カンファレンスルーム

対象者 企業関係者・科学者・学生・公務員・一般招待者

参加費 無料 (上限: 500名)

参加お申込み

OpenHub:社会課題解決のニーズ/シーズを持つ方のネットワーキング

オープンサロン SDGsをジブンゴトにする”SLGs”の視点 2022年9月7日

SSDCオープンサロン

無料開催

～「持続可能な地域」をつくるために～

SDGsをジブンゴトにする
SLGsの視点
(SUSTAINABLE LOCAL GOALS)

9/7(水) 19:00-20:30
@オンライン(Zoom)
終了後、有志で21:00頃までオンライン懇親会を実施します

定員: 30名(先着順)
受講料: 無料

※SSDCメンバー以外の方も参加可能です

講師: 山田 圭飛 さん
ハコレコットコム株式会社 代表取締役CEO

～左記QRコードもしくは下記URLからお申込下さい
<https://forms.gle/6ctaQWYTChD48vu7>

こんな方におすすめ	アジェンダ
<ul style="list-style-type: none"> 地域課題や社会課題を解決する事業に興味のある方 SDGsの視点を、地域に当てはめて具体的に考えてみたい方 事業創造デザインプログラム受講生、アルムナイ(卒業生) 	<ul style="list-style-type: none"> SLGsとは? SDGsと何が違うの? なぜSLGsが重要な? なぜこの概念を考えたの? 事業創造にどうつなげられる? 意見交換、Q&A

主催: 一般社団法人社会システムデザインセンター(SSDC) HP: <https://ssdc.ai/>

オープンサロン ”共感”を生み出す デザインワークショップ 2022年9月14日

SSDCオープンサロン

無料開催

～「Antenna」「エキマトベ」誕生の裏側から考える～

”共感”を生み出す
デザインワークショップ

9/14(水) 19:00-20:30

開催形態: リアル&オンライン(zoom)
定員: リアル会場 20名(先着順)
参加費: 無料
リアル会場: アート遊び場「クリップ」
東京都中央区築地3-12-5築地小山ビル地下1階
<https://cresp-art.com/>

講師: 本多 達也 さん
富士通株式会社 未来社会&テクノロジー本部 Antennaプロジェクトリーダー

コーディネーター: 北村 和久
SSDCチーフデザイナー 中小企業診断士

～左記QRコードもしくは下記URLからお申込下さい
<https://forms.gle/5zC9Xs7ZBig355L9>

※SSDCメンバー以外の方も参加可能です
※オンライン参加の方は、前半の講演部分のみの配信となります。申込後にURLをお知らせします

こんな方におすすめ	アジェンダ
<ul style="list-style-type: none"> 社会課題や地域課題を解決する事業に興味のある方 事業開発に携わる方、興味のある方 デザインとテクノロジーの関係性について考えたい方 SSDC事業創造デザインプログラム受講生、アルムナイ(卒業生) 	<ul style="list-style-type: none"> Antenna、エキマトベ開発の想いと舞台裏 どのようにアイデアを創出し、形にするか? 人を巻き込むか? 共感デザインとは? 事業開発で大切な視点 リアル参加の方は、ワークや対話の時間もごさいます。オンライン参加の方は、前半の講演部分のみの配信となります。

主催: 一般社団法人社会システムデザインセンター(SSDC) HP: <https://ssdc.ai/>

オープンサロン 人と組織を巧みに動かす 「Deep Skill」 2023年2月8日

SSDCオープンサロン

無料開催

組織をテコに大きなことを成すための極意

人と組織を巧みに動かす
『Deep Skill』

2023
2/8(水) 18:00-20:00
@虎ノ門ヒルズ 16F & オンライン(Zoom)

受講料: 無料(要申込み)

リアル会場: 虎ノ門ヒルズ 森タワー 16F
日本ビジネスシステムズ株式会社 1601 セミナールーム

お申込: 左記QRコードもしくは、下記URLからイベント詳細をご確認の上、お申込みください
<https://ssdc-opsalon-20230208.peatix.com>

お問合せ先: info@ssdc.ai

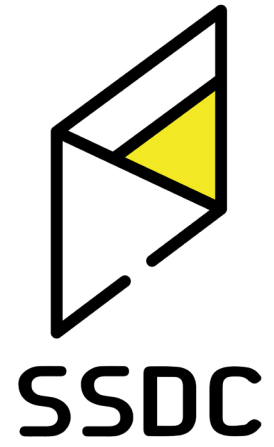
講師: 石川 明 さん
株式会社インキュベータ 代表取締役

コーディネーター: 北村 和久
SSDCチーフデザイナー 中小企業診断士

申込みQRコード (Peatix.comにて)

こんな方におすすめ	アジェンダ
<ul style="list-style-type: none"> 組織をテコに大きなことを成したい、何か始めたい 20-40代のビジネスパーソン 地域や社会の課題解決を志すイノベーター 若手中堅の挑戦を促したい経営層・ミドルマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> Deep Skillを書いた背景と重要性 人と組織を巧みに動かすための21の技術 21の技術に紐づく経験談の参加者間対話と全体共有

主催: 一般社団法人社会システムデザインセンター(SSDC) HP: <https://ssdc.ai/>



人と社会の幸せな未来のために